

6/16(水) 鳥取オペラ協会自主公演

サロン・オペラ「羊飼いと狼」

会場：倉吉交流プラザ

午後 7:30 1,500円



台本・作曲／松井和彦

指揮／新倉健 演出／西岡千秋

〔出演〕

羊飼い／小椋美香子 狼／西岡千秋

村人／尾前加寿子・鶴崎千晴・関力仁・上垣彬光

ピアノ／瀬川則子

第一部 トークと歌 / 第二部 サロンオペラ

このオペラは、鳥取オペラ協会が2008年の定期公演として上演した「イソップオペラ三部作」の第3部に当たります。今回は、うそつきを懲らしめる「羊飼いと狼」の物語を、サロン・バージョンで公演します。

[ソリスト・プロフィール]

小椋美香子（おぐらみかこ）Soprano

作陽音楽大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。在学中からオペラマイスタークラスに在籍し、研究生課程を修了。船瀬幸子、西内玲、フォルカ・レニッケ、小松英典、吉田旅人、平野弘子の各氏に師事。オペラには「コジ・ファン・トゥッテ」にフィオルティリージ役、「フィガロの結婚」にはスサンナ役、「魔笛」ではパミーナ役で出演している。再演の「フィガロの結婚」で再びスサンナ役を歌い、大成功を収めた。国民文化祭とつとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演で床屋の親方役を歌って好評を得る。2003年「ドン・ジョヴァンニ」、2004年「アマールと夜の訪問者」に出演。2005年10月に再演した「コジ・ファン・トゥッテ」ではデスピーナ役で出演、好評を得る。2008年「イソップオペラ三部作」では羊飼い役で出演。2006年から華道家の伊藤嘉秀氏と共に、花と歌のアフタヌーンコンサート開催。日野川合唱フェスティバルにも初回から連続して出演、ゲストコンサートを行なう。エレクトーン奏者の寺崎淑子氏との童謡コンサートも今年で10年を迎える。わらべ館童謡唱歌推進員。鳥取オペラ協会会員。

西岡千秋（にしおかちあき）Baritone

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院声楽専攻修了。市田キヨ子、疋田生治郎の各氏に師事。数々のオペラ出演の他、リサイタルをはじめとする演奏活動を行っている。また、鳥取県内においては第九公演のソリストを務め、アザレアのまち音楽祭や山陰の名手たちコンサートなど常連演奏家として活躍。鳥取県内公演のオペラでは「電話」「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「魔笛」「ボラーノの広場」「ドン・ジョヴァンニ」「アマールと夜の訪問者」等に出演。鳥取オペラ協会の全ての公演をプロデュースしている。現在、鳥取大学地域学部附属芸術文化センター准教授。鳥取オペラ協会副会長。鳥取合唱連盟副理事長。

尾前加寿子（おまえかずこ）Soprano

作陽音楽大学声楽科卒業。モーツアルテウム音楽院（オーストリア）にて学ぶ。坂本朱美、ルドルフ・クノール、村田健司、飯田純子、平野弘子の各氏に師事。1991年、帰國記念リサイタル後、リサイタル2回。1996年、モーツアルト「レクイエム」ソリスト（米子公演）、鳥取オペラ研究会公演「河童譚」「子うさぎましろのお話し」、1998年アザレアのまち音楽祭、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」にスサンナ役、2000年「魔笛」公演ではパミーナ役で好演する。国民文化祭とつとり2002オペラ「ボラーノの広場」公演でロザーロ役、2006年の「コジ・ファン・トゥッテ」でフィオルティリージ役、2008年「イソップオペラ三部作」では、「金の斧・銀の斧」で水の精を歌う。鳥取県の音楽家たちコンサート出演。現在みずばしょうコーラス、のぞみ会ミルフィーユ指揮者。鳥取ソリストン、鳥取オペラ協会会員。

鶴崎千晴（つるさきちはる）Soprano

武蔵野音楽大学声楽科卒業。声楽を森原紀美子、藤田みどり、佐伯真弥子、平野弘子の各氏に師事。ジョイント・コンサート、ソロリサイタルほか、鳥取オペラ協会公演「フィガロの結婚」（伯爵夫人）、「アマールと夜の訪問者」（母親）、ラクゴベラ「ドン・ジョヴァンニ」（ドンナ・エルヴィラ）、イソップオペラ（よいきごり）に出演。山陰の名手たちコンサート出演。アザレアのまち音楽祭参加。鳥取オペラ協会理事。

関力仁（せきりきと）Tenor

鳥取大学工学部応用数理工学科4年。オペラ協会公演「フィガロの結婚」にクルチオ役で出演。他「イソップ三部作」「アマールと夜の訪問者」に声楽アンサンブルとして参加。

上垣彬光（うえがきあきみつ）Baritone

鳥取大学地域学部学校教育課程。オペラ協会公演「イソップ三部作」「アマールと夜の訪問者」「フィガロの結婚」に声楽アンサンブルとして参加。

